様式２-２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

東京都知事　殿

企業等の所在地

企業等の名称

代表者役職・氏名

令和６年度東京ライフ・ワーク・バランス認定企業　二次申請（取組内容）

（過去認定企業用）

【過去の認定状況について】※複数回認定を受けたことがある企業は行を追加して記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 認定年度 | 部門名※H28年度以前のみ | 当時のアピールポイント※抜粋して記載してください。 |
| 年度 |  |  |

（以下の各項目について、要点をわかりやすく、かつ、簡潔に記載してください。**なお、過去認定を受けた取組から進んだ点のみを評価します。**過去の認定から進んだ点・新しく取り組んだ点が明確に分かるように記載してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| (1)アピールポイント※前回認定時から進んだ点や、新しく取り組んだ内容についてのみ記載してください。 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| (2)取組を始めたきっかけ及び目的(取組を開始する以前にどのような課題や問題意識があり、目標設定を行ったか等を記載)※新型コロナウイルス感染症の感染防止をきっかけに在宅勤務制度を導入した場合は、今後の継続の意向を記載してください。※前回認定時からの変化についても記載してください。 |  |
| (3)経営層の関与(取組を進めるに当たって、経営者等がどのように関与したかを記載)※新しい取組と前回認定時から継続して実施している取組は区別して記載してください。 |  |
| (4)社内推進体制(従業員の意見の聴取方法や、制度運用上の特長・工夫等を記載)※新しい取組と前回認定時から継続して実施している取組は区別して記載してください。 |  |
| (5)取組内容及び効果・実績※効果・実績には、取組内容に記載した取組の効果や制度等の利用実績を、できるだけ数値で記入してください。(数値化が難しいものは具体例を挙げるなどしてください。)※前回認定時と同じ取組について記載する場合は、前回から効果・実績がどれくらい変わったかが分かるように記載してください。※派遣・請負者を含めた会社員に対する働き方への配慮を行っている場合は、その取り組み内容を記入してください。 | 【開始時期】　　　　　　　　　　　　年 |
| 取　組　内　容 | 効　果　・　実　績（原則として過去３年分） |
|  |  |
| (6)　備　考※以下の場合は、この欄に記入してください。取組の推進を目的に、ライフ・ワーク・バランスに関する外部の講座等を受講したことがある場合や国・都の助成金を活用したことがある場合はその内容を記載してください。 |  |

＊記載欄が不足する場合は、適宜、欄を拡張して記載してください。

＊本申請書の内容については、ヒアリング調査において、実態の確認をさせていただきます。

＊応募した取組に対する従業員(又は労働組内等)の意見書(様式２(別紙))を合わせてご提出ください。

＊任意提出書類

以下、任意書類がある場合は、電子申請システム上にアップロードの上ご提出ください。（複数ファイルがある場合はzipファイルに変換してください。ファイルの大きさは10MBまでです。

　＜任意添付書類例＞

・取組内容が分かる社内資料（研修資料、社内アンケート等）があれば、可能な限り添付してください。

・次世代育成支援対策推進法における一般事業主行動計画や女性活躍推進法における女性の活躍推進に向けた行動計画を策定されている場合には、可能であれば添付してください。

・過去に貴社の取組みが、本事業以外で表彰を受けたことがある場合には、可能であればそのことが分かる書類を添付してください。

例：○○区の制度において、ワークライフバランスに関する優れた取組みとして表彰された。